

対象	小学校中学年以上
教科	国語科
該当 単元	小学4年 「短歌・俳句に 親しもう」
教科書	光村図書等
掲載日	2019.4.9. 朝刊 尾張版

問1：写真を見て、見出しの
俳句を音読しましょう。

問2：写真の川面に浮かぶ桜の
花びらのことを何と呼ぶ
でしょう。

()

問3：五条川沿いの桜はどんな
場所に選ばれていますか
()

発展①：見出しの俳句の季語は
何でしょう。
また、ほかの春の季語
を調べてみましょう。
季語()

ほかの春の季語

発展②：この写真を見て、俳句
を詠み、仲間と交流し
てみましょう。



花いかだ集めて流れる五条川
岩倉市の五条川沿いの桜が散り始め、落ちた花びらが水面を

岩倉

いる。五条川沿いの桜並木は、本

自分の俳句

仲間の俳句

桜の花びらが水面を覆ってきた花いかだ

岩倉市東町で

市内には七・六にわたって約千四百本の桜が植えられており、管理する市商工農政課によると、花いかだはあと数日は楽

しめるといふ。毎年夫婦で花見に来ている名古屋市瑞穂区の主婦、浅井政子さん(六八)は「風が強いけど、散る様もきれい。花吹雪が美しいですね」と喜んでいました。

(鈴木里奈)

【活用にあたって】

テレビ番組の影響もあって、現在は俳句の人気が高いようです。子どもたちは既に耳なじみがあることでしょう。

4年生のこの単元は、「短歌や俳句を音読して情景を想像しながら、日本語特有のリズムを感じることができる」という学習目標です。美しい写真とともに見出しが俳句になっているこの記事を活用することで、その学びをより深められるのではないのでしょうか。記事は先生が読んで下さい。

解答例

問1：俳句のリズムを確かめながら音読できるとよいと思います。

問2：花いかだ

問3：日本のさくら名所百選

発展①：季語：花いかだ

春の季語一例（春がつくもの）春・春の朝・春祭
（生き物）蝶・蜂 （食べ物）浅蜆・蛤・若布
（独特な言葉）東風・山笑ふ など

発展②：季語を入れ、音数を確かめながら作成できていれていけばよいでしょう。また、交流の際には互いの俳句を音読し、その後で感想を言い合えると良いと思います。